

## 内村 航平 UCHIMURA, Kohei



1989年(昭和64年)1月3日生まれ(25歳)。長崎県出身。身長162cm。体操開始年齢3歳。

現所属:コナミスポーツクラブ(日本体育大学卒)。コーチ:加藤裕之、佐藤寿治、森泉貴博。得意種目「ゆか、平行棒」。

初めての国際大会:2005年国際ジュニア(オープン参加)

ナショナル入り2006年:ナショナルNo.162。

家が体操クラブであり、遊んでいるうちに本格的に体操を始める。2006年高校選抜と全日本ジュニアの2冠を獲得し、その年の全日本では高校生ながらナショナル入り。2007年ユニバーシアード団体優勝とともに種目別ゆかで優勝。その勢いを維持して1年生ながら学生日本一のタイトルを獲得した。2008年、初めてのオリンピックで団体銀メダルに貢献。さらに個人総合決勝ではあん馬において2度落下したがあきらめず、つり輪以降、最後の鉄棒まで真摯な演技を続け、銀メダルを獲得した。翌2009年の世界選手権では日本人選手4人目となる個人総合チャンピオンに輝き、2010年、2011年、2013年も優勝して世界選手権4連覇の記録更新中。2012年、世界チャンピオンとして迎えた2度目となるオリンピック(ロンドン)では、予選でミスを重ねて個人9位。しかし、団体決勝ではチーム一丸となって銀メダル獲得に貢献し、さらに、個人総合では念願の金メダルを獲得した。2014年シーズンもW杯、全日本、NHK杯ともに個人総合優勝し、キャプテンとして初めての世界選手権に臨む。

## 【国内大会】

- ◆03 全国中学:42位 ◆04 全日本ジュニア2部:出場 ◆04 高校選抜:15位 ◆05 インターハイ:14位
- ◆05 全日本ジュニア:3位 ◆05 全日本:出場 ◆06 高校選抜:1位 ◆06 インターハイ:個人2位
- ◆06 全日本ジュニア:1位 ◆06 全日本:8位 ◆07 世界選手権2次予選:16位 ◆07NHK杯:11位
- ◆07 全日本学生:1位 ◆07 全日本:7位 ◆08 五輪2次選考会:1位 ◆08NHK杯:2位
- ◆08 全日本学生:2位 ◆08 全日本:1位 ◆09 全日本個人:1位 ◆09NHK杯:1位
- ◆09 全日本学生:1位 ◆09 全日本種目別:ゆか1位、つり輪2位、平行棒1位、鉄棒2位
- ◆10 全日本個人:1位 ◆10NHK杯:1位 ◆10 全日本学生:1位
- ◆10 全日本種目別:ゆか1位、跳馬1位、平行棒7位、鉄棒1位 ◆11 全日本個人:1位
- ◆11NHK杯:1位 ◆11 社会人:出場 ◆11 全日本種目別:ゆか1位、あん馬1位、鉄棒1位
- ◆12 全日本個人:1位 ◆12NHK杯:1位 ◆12 社会人:1位 ◆13 全日本個人:1位
- ◆13NHK杯:1位 ◆13 社会人:1位 ◆13 全日本団体:1位 ◆14 全日本個人:1位 ◆14NHK杯:1位
- ◆14 全日本シニア:1位

## 【国際大会】

- ◆05 国際ジュニア:オープン出場 ◆06 環太平洋選手権ジュニア:団体1位、ゆか1位、つり輪4位、平行棒2位
- ◆06 ボローニャカップ:団体1位、個人4位、ゆか3位、つり輪6位、平行棒7位、鉄棒3位
- ◆07 フランス国際:跳馬3位 ◆07 ユニバーシアード:団体1位、ゆか1位、跳馬3位
- ◆07 北京国際招待:団体2位、ゆか7位 ◆08 天津国際:ゆか1位 ◆08 北京五輪:団体2位、個人2位、ゆか5位
- ◆08 豊田国際:ゆか2位 ◆08 ワールドカップ決勝:ゆか2位 ◆09 コトブス国際:ゆか1位

- ◆09JAPAN CUP: 団体1位、個人1位 ◆09 世界選手権: 個人1位、ゆか4位、鉄棒6位
- ◆09 豊田国際: ゆか1位、あん馬7位、鉄棒2位 ◆10 フランス国際: つり輪 2 位、鉄棒 1 位
- ◆10JAPAN CUP: 団体 1 位、個人 1 位 ◆10 世界選手権: 団体 2 位、個人 1 位、ゆか 2 位、平行棒 3 位
- ◆10 豊田国際: ゆか 1 位、跳馬 6 位、鉄棒 2 位 ◆11JAPAN CUP: 団体 1 位、個人 1 位
- ◆11 世界選手権: 団体 2 位、個人 1 位、ゆか 1 位、あん馬 5 位、つり輪 6 位、平行棒 4 位、鉄棒 3 位
- ◆11W杯東京大会: 個人 1 位 ◆11 豊田国際: ゆか 1 位、鉄棒 1 位
- ◆12 オリンピック: 団体 2 位、個人 1 位、ゆか 2 位 ◆13 世界選手権: 個人 1 位、ゆか 3 位、平行棒 1 位、鉄棒 3 位
- ◆13 豊田国際: ゆか 2 位、つり輪 8 位、平行棒 1 位、鉄棒 1 位 ◆14W杯東京大会: 個人 1 位

## 野々村 笙吾 NONOMURA, Shogo



1993 年(平成 5 年)8 月 16 日生まれ(21 歳)。千葉県出身。身長 158cm。体操開始年齢 6 歳。

得意種目「つり輪、平行棒」。順天堂大学(3 年生)。コーチ: 原田睦巳、富田洋之。

初めての国際大会: 2010 年アジアジュニア選手権  
ナショナル入り年 2011 年: ナショナル No.178。

近所に体操クラブ(フジスポーツクラブ)があり、父親を介して知り合いの勧めで始める。もともと身体を動かすことが好きで、始めて 3~4 カ月後に、一緒に始めた弟(4 歳)が競技クラスに誘われたことをきっかけに、自身も週 1 回のクラスから 週 2 回の競技クラスへ進む。父親が野球をしていたこともあり、少年野球もしていたが、自分自身の努力がそのまま 結果につながる体操の方が楽しく、体操一本に取り組むことになった。地元千葉で開催の 2010 年アジアジュニア選手権で個人総合優勝し、国内タイトルよりも先にアジアタイトルを獲得する。その年の全日本ジュニアのタイトルを得て、翌 2011 年の NHK 杯で 7 位になりナショナル入りを果たし、全日本ジュニアで優勝。相原誠選手以来の連覇を果たす。さらに、W 杯個人総合ドイツ大会では世界選手権で活躍した強豪選手を抑えて優勝。さらに 2014 年 W 杯アメリカ大会では最終種目までアメリカのエースであるミクラック選手と優勝争いを演じ、次世代を担うオールラウンダーとして世界中から注目を集める。

### 【国内大会】

- ◆05 全日本ジュニアBクラス: 3 位 ◆06 全日本ジュニア A クラス: 19 位 ◆07 全日本ジュニア A クラス: 7 位
- ◆07 全国中学: 8 位 ◆08 全日本ジュニア 2 部: 6 位 ◆08 全国中学: 3 位 ◆09 インターハイ: 9 位
- ◆09 全日本ジュニア: 16 位 ◆10 高校選抜: 4 位 ◆10 ユースオリンピック 1 次予選: 4 位
- ◆10 ユースオリンピック代表決定: 2 位 ◆10 インターハイ: 6 位 ◆10 全日本ジュニア: 1 位 ◆11 全日本個人: 9 位
- ◆11NHK杯: 7 位 ◆11 インターハイ: 1 位 ◆11 全日本ジュニア: 1 位 ◆11 全日本種目別: 出場
- ◆12 全日本個人: 3 位 ◆12NHK杯: 11 位 ◆12 全日本学生: 5 位 ◆12 全日本団体: 1 位
- ◆12 全日本種目別: つり輪 6 位、平行棒 4 位、鉄棒 4 位 ◆13 全日本個人: 4 位 ◆13NHK杯: 3 位
- ◆13 全日本学生: 1 位 ◆13 全日本団体: 3 位 ◆14 全日本個人: 2 位 ◆14NHK杯: 2 位
- ◆14 全日本種目別: つり輪 3 位、平行棒 1 位 ◆14 全日本学生: 予選 1 位

## 【国際大会】

- ◆10 アジアジュニア: 団体 1 位、個人 1 位、ゆか 2 位、平行棒 3 位、鉄棒 4 位
- ◆10 ポローニンカップ: 個人 3 位、あん馬 7 位、つり輪 6 位、平行棒 2 位、鉄棒 5 位
- ◆11 国際ジュニア: 個人 1 位、あん馬 1 位、つり輪 2 位、跳馬 2 位、平行棒 1 位
- ◆11W杯ドイツ大会: 個人 1 位 ◆11W杯東京大会: 個人 4 位 ◆12 コトブス国際: 平行棒 8 位
- ◆13 ユニバーシアード: 団体 3 位、あん馬 8 位、つり輪 7 位 ◆13 東アジア: 団体 2 位、個人 3 位、あん馬 6 位
- ◆14W 杯アメリカ大会: 個人 2 位

## 加藤 凌平 KATO, Ryohei



1993 年(平成 5 年)9 月 9 日生まれ(21 歳)。埼玉県出身。身長 163cm。体操開始年齢 9 歳。

得意種目「ゆか」。現所属: 順天堂大学(3 年生)。コーチ: 原田睦巳、富田洋之。

初めての国際大会: 2008 リューキンカップ

ナショナル入り年 2011 年: ナショナル No.179。

父親がコナミススポーツクラブの指導者で、ナショナルコーチであったことから、幼少期から草加の体育館が遊び場として体操に触れる。自身もいつかは本格的に取り組みたいと思っていた矢先、基本練習を学ぶことで次々に新しい技を覚えることに楽しさを見出し成長する。2011 年 NHK 杯で 8 位となり一躍トップ選手の仲間入り。しかし、ナショナルとして出場した KOREAN CUP(韓国国際)では思うように他国製の器具に合わせることができず自分の持てる力を出し切れなかったことから、さらに上を目指す練習に取り組む。2012 年、ゆかの実力を評価されてオリンピック・ロンドン大会日本代表に。ロンドンではデビュー戦とは思えない落ち着きぶりで安定感のある演技を披露して団体銀メダル獲得に大きく貢献。2012 年インカレでは大学 1 年生ながら団体と個人のタイトルを獲得した。2013 年 5 月、競技会中につり輪のケーブルが切れるアクシデントに見舞われて肩を痛めたが何とか調整し、初出場の世界選手権で内村に次いで銀メダルを獲得した。

## 【国内大会】

- ◆08 全日本ジュニア A クラス: 1 位 ◆08 全国中学: 7 位 ◆09 インターハイ: 29 位 ◆09 全日本ジュニア: 35 位
- ◆10 高校選抜: 5 位 ◆10 ユースオリンピック 1 次予選: 7 位 ◆10 ユースオリンピック代表決定: 6 位
- ◆10 インターハイ: 33 位 ◆10 全日本ジュニア: 12 位 ◆10 全日本種目別: ゆか 3 位 ◆11 全日本個人: 7 位
- ◆11NHK杯: 8 位 ◆11 インターハイ: 2 位 ◆11 全日本ジュニア: 2 位 ◆11 全日本種目別: 出場 ◆12 全日本個人: 4 位
- ◆12NHK杯: 4 位 ◆12 全日本学生: 1 位 ◆12 全日本団体: 1 位 ◆12 全日本種目別: ゆか 1 位、あん馬 2 位
- ◆13 全日本個人: 2 位 ◆13NHK杯: 2 位 ◆13 全日本学生: 4 位 ◆13 全日本団体: 3 位 ◆14 全日本個人: 3 位
- ◆14NHK杯: 3 位 ◆14 全日本種目別: ゆか 2 位、あん馬 7 位 ◆14 全日本学生: 1 位

## 【国際大会】

- ◆08 リューキンカップ(14~15 歳の部): 個人 1 位 ◆10 リューキンカップ: 個人 14 位
- ◆11 韓国国際: ゆか 6 位、跳馬 5 位、鉄棒 6 位
- ◆11 国際ジュニア: 個人 2 位、ゆか 1 位、跳馬 1 位、平行棒 3 位、鉄棒 2 位 ◆12 オリンピック: 団体 2 位

- ◆12 豊田国際:ゆか 1 位、あん馬 1 位、鉄棒 4 位◆13W杯フランス大会:平行棒 1 位◆13W杯東京大会:個人 2 位  
 ◆13 ユニバーシアード:団体 3 位、個人 5 位、ゆか 1 位、あん馬 5 位、平行棒 4 位、鉄棒 3 位  
 ◆13 世界選手権:個人 2 位、鉄棒 7 位◆13 豊田国際:あん馬 2 位、平行棒 2 位◆14W杯東京大会:個人 3 位

### 白井 健三 SHIRAI, Kenzo



1996(平成 8 年)8 月 24 日生まれ(18 歳)。神奈川県出身。身長 162cm。体操開始年齢 3 歳。

現所属:鶴見ジュニア体操クラブ(岸根高校)。得意種目「ゆか、跳馬」。  
 コーチ:水口晴雄。

初めての国際大会:2011 年国際ジュニアチームカップ  
 ナショナル入り 2013 年:ナショナル No.189。

家族が体操一家であり、両親が体操の指導者であることから 2 人の兄(勝太郎、晃二郎)とともに自然と体操と向き合っていく。2011 年、中学 3 年生として初めて出場した全日本種目別(ゆか)では、後方宙返り 3 回半ひねりからの宙返り技など、当時の世界トップ選手でもこなしていなかった大技を成功させ、世界チャンピオン内村航平選手に及ばなかったものの、周囲を驚かせた。2011 年 12 月のボローニンカップでは後方宙返り 4 回ひねりを成功させ、ロシアの会場でどよめきと喝さいを受け、Youtube を通じて世界的に注目されるようになる。2012 年 11 月、次世代の中国シニア選手が出場するアウェーのアジア選手権に出場。初めて男女の揃う体操ニッポン選手団の一員として戦うチームワークに楽しさを感じる。ジュニアの全国大会においてゆかでは、2008 年から優勝を重ね、2013 年 6 月、念願の種目別タイトルを獲得。さらに世界選手権代表選考基準として設定された得点 15.900 をマークし、日本体操男子史上、最年少の代表選手となった。初めての世界選手権では、前方伸身宙返り 3 回ひねりと後方伸身宙返り 4 回ひねりの世界で初めて演じられた技を含め、見事に演技をまとめ、予選、決勝ともにトップの得点で金メダルを獲得した。後日、それらの技は「シライ」と命名されることになった。

#### 【国内大会】

- ◆07 全日本ジュニア B クラス:7 位◆08 全日本ジュニア B クラス:3 位  
 ◆09 全日本ジュニア A クラス:32 位◆10 全日本ジュニア 2 部:15 位◆10 全国中学:5 位  
 ◆11 全日本ジュニア 2 部:2 位◆11 全国中学:3 位◆11 全日本種目別:ゆか 2 位  
 ◆12 インターハイ:36 位◆12 全日本ジュニア:10 位◆12 全日本種目別:ゆか 5 位  
 ◆13 高校選抜:10 位◆13 全日本個人:予選 53 位◆13 全日本種目別:ゆか 1 位◆13 インターハイ:3 位  
 ◆13 全日本ジュニア:3 位◆14 高校選抜:3 位◆14 全日本:16 位◆14NHK杯:15 位  
 ◆14 全日本種目別:ゆか 1 位◆14 インターハイ:2 位◆14 全日本ジュニア:1 位

#### 【国際大会】

- ◆11 国際ジュニアチームカップ:団体 4 位、<15-16 歳>個人 6 位  
 ◆11 ボローニンカップ:ジュニア個人 4 位、ゆか 1 位、跳馬 1 位  
 ◆12 ロシアジュニア国際:団体 9 位、個人 1 位、ゆか 1 位、つり輪 7 位、跳馬 1 位、平行棒 2 位、鉄棒 1 位  
 ◆12 アジア選手権:団体 2 位、ゆか 1 位、跳馬 6 位◆13 世界選手権:ゆか 1 位、跳馬 4 位  
 ◆13 豊田国際:ゆか 1 位、跳馬 10 位◆14 カタール国際:ゆか 1 位、跳馬 3 位



**亀山 耕平 KAMEYAMA, Kohei**

1988年(昭和63年)12月28日生まれ(25歳)。宮城県出身。身長170cm。  
体操開始年齢6歳。

現所属:徳洲会体操クラブ(仙台大学出身)。得意種目「あん馬」。コーチ:米田功。趣味:読書、映画鑑賞。

初めての国際大会:2010年モントリオール国際。

ナショナル入り2013年:ナショナルNo.190。

小さいころから動くことが好きで、自宅近くに体操クラブ(仙台スピン)があったことから、親の勧めで体操を始める。その母は子供のころ体操に取り組んでいた。仙台スピン⇒埼玉栄高校⇒仙台大学⇒徳洲会体操クラブ。美しい演技を表現できる選手で、特に腰高な旋回が素晴らしく、2009年全日本種目別でタイトルを獲得した。翌年、モントリオールの国際大会デビュー戦で鉄棒優勝、あん馬とつり輪で3位に入る健闘をみせた。初出場の2013年世界選手権では、全体の中の一歩目の演技者(あん馬)でありながら落ち着いた演技をみせ、最終的に8位で予選を通過。決勝では難度を上げ、見事に種目別優勝を果たした。

## 【国内大会】

- ◆03 全国中学:63位 ◆03 全日本ジュニア2部:60位 ◆04 全日本ジュニア2部:5位 ◆05 高校選抜:17位
- ◆05 全日本ジュニア2部:4位 ◆06 高校選抜:15位 ◆06 インターハイ:7位 ◆06 全日本ジュニア:10位
- ◆06 全日本:出場 ◆07 全日本学生:出場 ◆07 全日本:出場 ◆08 全日本学生:15位 ◆08 全日本:あん馬6位
- ◆09 全日本個人:22位 ◆09NHK杯:28位 ◆09 全日本学生:17位 ◆09 全日本種目別:あん馬1位
- ◆10 全日本個人:出場 ◆10 全日本学生:3位 ◆10 全日本種目別:出場 ◆11 全日本個人:32位 ◆11NHK杯:24位
- ◆11 社会人:18位 ◆11 全日本種目別:あん馬4位 ◆12 全日本個人:出場 ◆12 社会人:6位
- ◆12 全日本種目別:あん馬6位 ◆13 全日本個人:22位 ◆13NHK杯:21位 ◆13 全日本種目別:あん馬7位
- ◆13 社会人:9位 ◆13 全日本団体:4位 ◆14 全日本個人予選:59位 ◆14 全日本種目別:あん馬1位 ◆14 全日本シニア:19位

## 【国際大会】

- ◆10 モントリオール国際:あん馬3位、つり輪3位、鉄棒1位 ◆12DTB チームカップ:団体1位 ◆13 世界選手権:あん馬1位
- ◆13 豊田国際:あん馬1位 ◆14 コトブス国際:あん馬2位

**田中 佑典 TANAKA, Yusuke**

1989年(平成元年)11月29日生まれ(24歳)。和歌山県出身。身長166cm。  
体操開始年齢7歳。

現所属:コナミスポーツクラブ(順天堂大学卒)。得意種目「平行棒、鉄棒」。  
コーチ:加藤裕之、佐藤寿治、森泉貴博。趣味:インテリア。

初めての国際大会:2002年UWWカップ

ナショナル入り2006年:ナショナルNo.165。

家族が体操一家であり、兄（和仁）、姉（理恵）が体操を始めていく中で、家で留守番よりは退屈しないと思い体操を始める。ジュニア期から強化指定選手に選ばれ力をつけ、2006年、兄弟の中ではもっとも早くナショナル入りを果たした。2007年のコト布斯国際で、高校2年生ながら鉄棒2位に入り、さらに国際ジュニア（横浜）では個人総合優勝を果たし注目を集める。その冬に右手首を疲労骨折するが、驚異的な回復で2008年春先の試合に出場した。2011年、初めて臨んだ世界選手権では、ゆかのアクシデントによる演技中断や団体決勝での鉄棒での落下など、ほろ苦いデビュー戦となった。大学では1年次と4年次に団体優勝の感動を味わい、チーム戦の魅力に目覚める。史上初となる3兄弟で出場したオリンピックでは団体決勝の鉄棒で会心の演技を披露し、団体銀メダルに貢献した。

## 【国内大会】

- ◆00 全日本ジュニア B クラス:5 位 ◆01 全日本ジュニア B クラス:1 位 ◆02 全日本ジュニア A クラス:3 位
- ◆02 全国中学:11 位 ◆03 全日本ジュニア 2 部:17 位 ◆03 全国中学:19 位 ◆04 全日本ジュニア:出場
- ◆04 全国中学:3 位 ◆05 インターハイ:35 位 ◆05 全日本ジュニア:10 位 ◆05 全日本:出場 ◆06 高校選抜:14 位
- ◆06 インターハイ:24 位 ◆06 全日本ジュニア:8 位 ◆06 全日本:9 位 ◆07 世界選手権 2 次予選:20 位
- ◆07NHK杯:15 位 ◆07 インターハイ:3 位 ◆07 全日本ジュニア:1 位 ◆07 全日本:出場 ◆08 五輪 2 次選考会:31 位
- ◆08 全日本学生:7 位 ◆08 全日本:5 位 ◆09 全日本個人:17 位 ◆09NHK杯:14 位 ◆09 全日本学生:2 位
- ◆09 全日本団体:出場 ◆10 全日本学生:出場 ◆10 全日本種目別:つり輪 8 位 ◆11 全日本個人:5 位
- ◆11NHK杯:6 位 ◆11 全日本学生:1 位 ◆11 全日本種目別:鉄棒 2 位 ◆12 全日本個人:10 位 ◆12NHK杯:16 位
- ◆12 社会人:2 位 ◆12 全日本種目別:鉄棒 1 位 ◆13 社会人:7 位 ◆13 全日本団体:1 位 ◆14 全日本個人:9 位
- ◆14NHK杯:4 位 ◆14 全日本種目別:平行棒 8 位、鉄棒 1 位 ◆14 全日本シニア:2 位

## 【国際大会】

- ◆02UWW カップ:個人 2 位 ◆03 アジアジュニア:団体 2 位、個人 13 位、跳馬 8 位、平行棒 8 位
- ◆06 国際ジュニアチームカップ:団体 1 位 ◆07 オーストラリア招待:団体 1 位、個人 7 位 ◆07 コト布斯国際:鉄棒 2 位
- ◆07 国際ジュニア:個人 1 位、ゆか 6 位、つり輪 3 位、跳馬 1 位、鉄棒 3 位 ◆10PCC:団体 1 位
- ◆11 世界選手権:団体 2 位、鉄棒 6 位 ◆11 豊田国際:平行棒 1 位、鉄棒 2 位 ◆12 オリンピック:団体 2 位
- ◆12 豊田国際:ゆか 2 位、つり輪 2 位、平行棒 1 位、鉄棒 1 位
- ◆13 ユニバーシアード:団体 3 位、個人 7 位、ゆか 4 位、平行棒 7 位、鉄棒 2 位
- ◆13 東アジア:団体 2 位、ゆか 6 位、平行棒 4 位、鉄棒 1 位